

川崎市アートセンター開館 10 周年記念事業
しんゆりシアターミュージカル公演

おこはじ

原作：工藤直子（童話屋刊） 脚本・演出：ふじたあさや 音楽：西村勝行

2017 年 10 月 14 日（土）～ 22 日（日）
川崎市アートセンター アルテリオ小劇場

チケット：一般 3,800 円／中・高・大学生 2,500 円／小学生以下 1,000 円
（全席指定・税込）
発売日：2017 年 8 月 21 日（月）

画 平島 毅

お問い合わせ：川崎市アートセンター TEL 044-955-0107



ねこはしる



<スタッフ>

原作：工藤直子（童話屋刊）
脚本・演出：ふじたあさや
音楽：西村勝行
振付：酒井麻也子
タップ振付：祝利美杏
歌唱指導：赤星啓子
美術：池田ともゆき
衣裳：坂本真彩
照明：坂本義美
音響：山北史朗
舞台監督：戸沢俊啓
演出補：原田亮（company ma）
演出助手：高橋みどり
稽古ピアノ：山田由起子、桑原裕子
宣伝美術：八木克人
市民協力：日野順子
主催・企画・製作：川崎市アートセンター
協力：昭和音楽大学
後援：NPO 法人しんゆり・芸術のまちづくり



ここには、歌があり、
ダンスがあり、ドラマがあり、
タップもあり、そして笑いも、涙もあり、
何よりも〈いのちのかがやき〉がある！

きみたち、『のはらうた』って知ってるよね。工藤直子さんが書いた詩集で、
詩の作者は人間じゃない生きものたちという、ほのぼのと楽しい本だ。
その、のはらの生きものたちが大活躍するもう一冊の本が『ねこはしる』で、だから、
『のはらうた』と同じようにほのぼのと楽しいのかと思うと、これがおおちがい。
どうおおちがいのかな、それはきみたちに、その目と耳で確かめてもらうとして……
（ハンカチだけは持ってきたほうがいいよ）。

しんゆりに、川崎市アートセンターが生まれて10年。それを記念して、同じ
しんゆりの昭和音楽大学で生まれたミュージカル『ねこはしる』を、最高
の出演者、スタッフの力を集めて、観てもらおうと思っています。そし
て言いたい、日本にもこんなミュージカルがあるんだぜ、と。

ふじたあさや



〈※五十音順〉

<公演日程>

2017 年10 月14 日(土)
～ 22 日(日)

※開場は開演の 30 分前

14 日(土)	15 日(日)	16 日(月)	17 日(火)	18 日(水)	19 日(木)	20 日(金)	21 日(土)	22 日(日)
	14:00	休		14:00	休		13:00	14:00
17:00		演	19:00		演	19:00	17:00	

<チケット>

料金：一般 3,800 円／中・高・大学生 2,500 円／小学生以下 1,000 円（全席指定・税込）

発売日：2017 年 8 月 21 日（月）

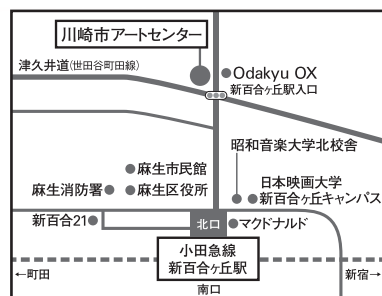
※学生チケットのお客様は公演日に学生証を確認させていただく場合がございます。
※車いすで来場のお客様は、当日のスムーズなご案内のためチケット購入後、
川崎市アートセンターまでご連絡ください。

取扱い：川崎市アートセンター

窓口販売 9:00～19:30（原則毎月第二月曜除く）

電話予約 044-959-2255（9:00～19:30 土日祝・原則毎月第二月曜除く）

WEB <http://kawasaki-ac.jp/th/>



しんゆりシアター

アルテリオ小劇場の主催事業を<しんゆりシアター>と名付けました。<しんゆりシアター>は地域劇場＝リージョナルシアターを目指します。リージョナルシアターとは劇場が公共性をもって、プロの俳優・スタッフを集め、舞台芸術作品の創造発信を行なうことをいいます。劇場の活動を評価するのは地域住民の方々です。この地域劇場を理想とし、私たちは川崎市新百合ヶ丘地域の創造発信の拠点を目指します。

川崎市アートセンター アルテリオ小劇場 【小田急線新百合ヶ丘駅北口 徒歩 3 分】

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 6-7-1

<http://kawasaki-ac.jp/> ※当館に駐車場はございません。

<お問い合わせ> 川崎市アートセンター TEL: 044-955-0107